

超高齢社会 を考える

～福祉国スウェーデンからみた日本の家族～

高齢者本人を尊重したケアとは？
家族の負担が少ない介護の仕組みとは？

参加
無料

平成 24 年 1 月 21 日 (土) 午後 2 時 ▶ 午後 4 時

●東大阪市立男女共同参画センター・イコラム 第1・2 研修室

講師である日本在住のスウェーデン人女性からスウェーデンの高齢者福祉と高齢者や家族の現状を学び
これからの日本の家族や高齢者、また地域で何が必要かを考えます。

講師 エルスマリー・アンバックン教授



講師・アンバックン教授の著書
『Who Cares? - 誰がきにかけますか？
～スウェーデン人からみた日本の家族とケア～』
【中央法規出版 2003年】

関西学院大学人間福祉学部 人間科学科 教授
堺市で生まれ、幼少期を日本で過ごす。
ストックホルム大学日本研究所にて博士号取得。
日本とスウェーデンの高齢夫婦を対象とした介護
施設入所による影響の比較研究をし、現在は人生
の終末期の社会介護経験が高齢者や家族にどのよ
うな意味をもつのかを研究。

対象・定員 市内在住・在勤・在学の方 20名 / 申込締切 1月14日(土)
申込方法 電話またはイコラムの窓口(申込時間は休館日を除く9:00～21:30、日・祝日は18:00まで)
またはハガキ・FAX・メールに、住所・氏名・電話番号・FAX番号・年代・参加動機・
保育の有無(保育希望の子どもの方の氏名・生年月日)をご記入の上、下記までお申込みください。
一時保育 1歳半～就学前幼児 定員10名 ひとり200円[申込先着順1月14日までに要予約]
◎東大阪市立男女共同参画センター・イコラム 〒578-0941 東大阪市岩田町4-3-22-600 希来里ビル6F
TEL: 072-960-9201 FAX: 072-960-9207 E-mail: ikoramu@nifty.com